



三重県の県政情報をお届けします

県政だより

みえ

三重県広報紙
◎毎月1日発行
◎毎月第1日曜日 新聞折込

事前の対策で 風水害から 命を守る!



紀伊半島を中心に甚大な被害をもたらした平成23年の紀伊半島大水害(紀宝町)



風水害時の避難で大切なことは「事前の対策」と「適切な避難」です。台風や大雨は、気象情報からある程度予測することができます。

今号は、県民の皆さんに風水害対策について今一度考えていただくため、一人ひとりができる対策や地域の防災力を高めるための取り組みを紹介しします。

令和3年度「みえの防災大賞」を受賞した紀宝町津本地区自主防災会の皆さんが、避難経路を確認しているようす

三重県応援キャラクター

うさぎの助



県の最新情報を
ここからチェック!
三重県(公式)Twitterも
フォローしてね

©PSP/T-e

注目情報

9月14日までに対応が必要です クロスボウの所持が原則禁止になりました!



ミーポくん

クロスボウを使用した凶悪事件が相次いだことを受け、令和4年3月15日に銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律が施行され、「クロスボウ(通称:ボウガン)」が新たに規制の対象となり、所持が原則禁止になりました。



施行日から9月14日までの6か月間を経過期間としていますので、クロスボウを所持している方は、この期間に適切な措置を執っていただくようお願いします。

所持者は、次のいずれかの措置を執ってください。

- ①廃棄する
県内の各警察署で、無償回収を行っています。手続きの際は、クロスボウと身分証明書が必要です。
- ②販売業者などの適法に所持できる者に譲り渡す
- ③所持許可を申請する(適正な目的に限ります)
※手続きをせずに9月15日以降所持した場合は、不法所持の罪に問われます。

回収手続きの方法など、詳しくは県警ホームページをご覧ください。

三重県警 クロスボウ Q検索

問い合わせ先 警察本部 生活安全企画課 ☎059・222・0110(代)

プレゼントクイズ

「?」に当てはまる文字を教えてください。

事前の?で 風水害から命を守る!

正解者の中から抽選で10人に
伊勢茶入りくず餅をプレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報や賞品の発送に関する目的以外には使用いたしません。

応募締切 令和4年6月30日(木)到着分まで

応募方法 ハガキ、メール、動画(みえのいいとこ!動画公開ページ内の「概要」コーナー)から応募ください。
※ご応募はおひとり様1通まで

記入項目 住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりの感想をご記入ください。

〒514-8570(住所不要)
三重県聴広課
「県政だより6月号プレゼントクイズ」係
☒koho@pref.mie.lg.jp

県のテレビ
ラジオ番組



県政だより みえ
第3日曜 18時45分~
再放送 翌月曜~金曜 ※祝日を除く
8時~、16時45分~ (第2チャンネル)



よしお兄さんの“みえ”推し!
(報道情報ワイド番組「チャント!」内)
水曜 16時40分ごろ~



三重県からのお知らせ
月曜~金曜 7時43分~ 金曜 18時25分~
聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ!
火曜 18時22分~

三重県の
人口・世帯数

人口 / 1,744,795人
(男性:851,580人 女性:893,215人)
世帯数 / 744,060世帯 (令和4年4月1日現在)

いろいろな県政だより みえを
発信しています!

県ホームページ 県政だより みえ Q検索
「電子ブック版」「PDF版」「声の三重県だより」



スマホアプリ
マチイロ



マイ広報紙

事前の対策で 風水害から命を守る！

日ごろから防災への意識を高め、災害への「備え」を進めましょう。

大切な命を守るため、風水害に対する防災意識や危機意識を持ち、災害に強い三重をみんなでつくりましょう！



三重県知事 一見 勝之

適切な避難で命を守りましょう！

- 防災マップで避難行動を検討

県内各市町が配布している防災マップ（ハザードマップ）で、ご自宅や学校・職場の災害リスクや、避難経路などを事前に確認しましょう。防災マップは、県内各市町のホームページでも公開されています。
- 非常持ち出し品・備蓄品を日ごろから準備

非常持ち出し品は、必要最低限の持ち物を決め、すぐ持ち出せる場所に置いておきましょう。

普段から少し多めに食料品や日用品などを買っておき、消費した分だけあらためて買い足していく「ローリングストック」で、常に一定量を家庭に備蓄しておきましょう。

● 「避難指示」が発令されたらすぐ避難！

大雨の際には、市町から発令される避難情報をご確認いただき、警戒レベル4「避難指示」が発令時には必ず避難してください。また、高齢者など避難に時間がかかる方は警戒レベル3「高齢者等避難」で避難行動を開始してください。

警戒レベル	避難情報と状況	居住者等がとるべき行動
5	緊急安全確保 ^{※1} (状況：災害発生または切迫)	命の危険 直ちに安全確保！
～警戒レベル4までに必ず避難～		
4	避難指示 (状況：災害のおそれ高い)	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難 ^{※2} (状況：災害のおそれあり)	危険な場所から高齢者等は避難
2	気象庁の大雨・洪水・高潮注意報 (状況：気象状況悪化)	自らの避難行動を確認
1	気象庁の早期注意情報 (状況：今後、気象状況悪化のおそれ)	災害への心構えを高める

※1 市町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
 「避難勧告」は、令和3年5月に廃止されました。

「共助」の力で地域の防災力を高めましょう！

災害時に、子どもや高齢者をはじめ、地域の皆さんの命を守るよう、地域一体となって避難計画の作成や訓練などの防災活動に取り組みましょう。

- 地域で防災活動に取り組みましょう

県では、「みえの防災大賞」を実施し、各地で自主的な防災活動に取り組む団体の事例を紹介・表彰しています。

令和3年度「みえの防災大賞」受賞
紀宝町津本地区自主防災会

当会は、過去の被災経験から、風水害による被害を未然に防ぐため、「県防災技術指導員」の支援を受け、「防災チャレンジ大運動会」や「降雨時の危険箇所へのポールコーンの設置」などの防災活動に取り組んでいます。子どもや高齢者が災害発生時に自力で避難できることをめざし、実際に役立つ具体的な避難訓練を繰り返し行っています。

紀宝町津本地区 自主防災会
谷口 昌宏さん

各受賞団体の取り組みは、県ホームページからご覧ください。
- 「県防災技術指導員」をご活用ください

県では、自治会・企業・団体などを対象に、風水害対策をはじめ防災活動をサポートする「県防災技術指導員」を無償で派遣しています。避難所運営指導や防災講話など、県内どこでもお伺いします。

「県防災技術指導員」の支援内容の詳細や利用申し込みは、下記へご連絡ください。

TEL 059・224・2102
FAX 059・224・2199
✉ bosai@pref.mie.lg.jp

事前の備え、災害時の避難情報の確認などに「防災みえ.jp」もご活用ください！

ホームページ 防災みえ 検索

「防災みえ.jp」メール配信サービス

Twitter 「防災みえ」

LINE 「防災みえ」

問い合わせ先 防災対策部 防災企画・地域支援課 TEL 059・224・2185 FAX 059・224・2199 ✉ bosai@pref.mie.lg.jp

がんとは並び「2大疾病」を知っていますか？ 循環器病対策で延ばそう健康寿命

脳卒中や心臓病などの「循環器病」は、がんに次ぐ死亡原因を占め、さらに、介護が必要となる原因の1位であるなど、私たちの命や健康に重大な影響を及ぼす疾病です。県では循環器病への対策を総合的かつ計画的に進めるために、「循環器病対策基本法」に基づき、令和4年3月に「三重県循環器病対策推進計画」を策定しました。

● 循環器病とは？ 脳卒中や心臓病などをまとめて循環器病と呼んでいます

血管や心臓の機能が正常に働かなくなる病気の中で、脳卒中や心臓病などがあります。

脳卒中

脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血 など

心臓病

心不全、急性心筋梗塞、大動脈かい離 など

三重県における死亡原因
出典：令和2年人口動態統計

がんに次ぐ死亡原因

循環器病 20.6%
要介護の最多原因

介護が必要となった主な原因(全国)

出典：令和元年国民生活基礎調査

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100とはなりません。

● 県の取り組み 今後、県では「三重県循環器病対策推進計画」に基づき、健康寿命の延伸、循環器病による死亡率の低減などをめざして、さまざまな取り組みを進めていきます。

- 1 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発
- 2 保健、医療および福祉サービスの提供体制の充実

患者支援、救急搬送体制の整備 など
- 3 循環器病対策を推進するための基盤整備

診療情報の収集、研究成果の活用 など

● 県民の皆さんへ 「健康づくり」と「定期健診」は、循環器病対策の第一歩！

循環器病の多くは生活習慣と深い関係があり、肥満・高血圧・喫煙・糖尿病・脂質異常症などは、脳卒中や心臓病などの循環器病につながる事が分かっています。ウォーキングなどの適度な運動やバランスのとれた食事を心掛けるなど、生活習慣を見直し、普段の健康づくりや定期健診により、循環器病の予防につなげましょう。

● 循環器病のサイン？ 「心房細動」にご注意！
心房細動とは不整脈の一種で、放置すると脳梗塞や心不全を招く恐れがあります。以下のような自覚症状がある場合は、早めにかかりつけ医に相談しましょう。
<主な自覚症状> 動悸、胸の不快感、息切れ、体のだるさ、めまいなど

問い合わせ先 医療保健部 医療政策課 TEL 059・224・3374 FAX 059・224・2340 ✉ iryos@pref.mie.lg.jp

6月1日(水) 放送スタート！ 県広報番組 よしお兄さんの“みえ”推し！

放送日時／CBC テレビ 毎週水曜 16時40分ごろ～（5分程度）
（報道情報ワイド番組「チャント！」内のコーナー）
※生放送のため、放送時間は変更になる可能性があります。

よしお兄さんが新人記者となり、毎回カメラを持って、県内各地取材し、三重県のさまざまな魅力を発信する番組です。ぜひご視聴ください。

番組放送終了後には、インターネットでも動画を配信します！

- CBC テレビ公式 YouTube チャンネル
- CBC テレビ「チャント！」番組ホームページ
- Locipo (在名民放4局共同配信サービス)

番組ホームページ

出演実績

- 令和2年度 県広報番組「よしお兄さんのパパ」にみえてきましたね
- 令和3年度 県広報番組「よしお兄さんの“もっど”パパ」にみえてきましたね

よしお兄さん (小林よしひささん)
NHK「おかあさんといっしょ」の体操のお兄さんを2019年まで歴代最長14年間務める。3歳の娘さんのパパ。

皆さん、こんにちは。よしお兄さんこと、小林よしひさです！これまで約2年間、県の取り組みや観光スポット、グルメなど、三重県のあらゆることについてしっかり学び、今では、私を含め、家族みんなが“三重県推し”になりました！今年も、新人記者として、三重県の魅力をどんどん拡散していきたいと思っています！よろしくお祈りします！

問い合わせ先 県土整備部 河川課
TEL 059・224・2688
FAX 059・224・2684
✉ kasen@pref.mie.lg.jp

河川の状態をチェックして避難の判断に役立てよう！

県では、頻発する豪雨災害に備えるため、「危機管理型水位計213基」と「簡易型河川監視カメラ」45基を、県が管理する河川に設置・運用しています。河川カメラの画像と水位計の情報は、スマートフォンやパソコンから専用サイトにアクセスして確認することができます。

豪雨の際には、河川の様子を直接見に行くことは大変危険です。水位計の情報は、水位が増え始めると5分間隔で更新されます。安全な場所から、河川カメラの画像とあわせて最新の河川の状態を確認することができます。

● 離れて暮らし家族や友人と情報を共有できる！
県内はもちろん、全国の河川の状況も確認できるので、離れて暮らし家族や友人にも状況を伝えられます。TwitterやLINEで手軽に情報を共有することができます。

専用サイトのおすすめポイント

- 安全な場所から、知りたい河川の状態をチェックできる！
- 豪雨の際、河川の様子を直接見に行くことは大変危険です。水位計の情報は、水位が増え始めると5分間隔で更新されます。安全な場所から、河川カメラの画像とあわせて最新の河川の状態を確認することができます。

川の水位情報 検索

簡易型河川監視カメラ 危機管理型水位計

新型コロナウイルス無料検査のご案内



飲食、イベント、旅行・帰省などの社会経済活動を行うにあたり、検査が必要な方を対象に、検査を無料で実施します。

※原則、抗原定性検査での受検となりますが、受検者が10歳未満の場合または高齢者や基礎疾患を有する方などの接触を予定している場合にはPCR検査などの受検が可能です。

対象となる方

無症状の方で、飲食、イベント、旅行・帰省などの社会経済活動を行うにあたり、検査が必要な方

例えば 高齢者施設などでの面会に際し、陰性の結果の提示が求められる場合
帰省、結婚式への出席、旅行のために検査が必要な場合



申し込みにあたって

- 県に登録された実施事業者の検査を受けられる場所を、県ホームページに掲載しています。
- 検査の際には身分証明書および受検目的を証明する書類（概要・日付が分かる予約票、チケット、切符など）の提示または申し立てが必要です。
- 検査結果通知書の有効期間
抗原定性検査：検査日の翌日まで
PCR検査など：検体採取日の3日後まで

県内無料検査実施
場所一覧はこちら



実施期間 6月30日(木)まで

※感染拡大傾向時には、「感染拡大傾向時の一般検査事業」を行います。
その場合は、不安を感じる無症状の県民の皆さんが検査の対象となります。

問い合わせ先 医療保健部 情報分析・検査プロジェクトチーム
TEL 059・224・2062 FAX 059・224・2558 ✉ pcrkensa@pref.mie.lg.jp

助産師・保健師
看護師・保育士
が対応します！

マタニティ・子育てほっとライン

妊娠期の新型コロナウイルスに関連した不安や悩みの相談、子育て期(未就学児)の子育て相談を受け付けます。
ぜひ、お気軽にご相談ください。



実施期間 令和5年3月31日(金)まで

電話相談

TEL 0594・21・4935

相談時間 月～金 9時～15時
(祝日・年末年始を除く)

混みあっているとつながることがあります。
その場合は、時間を置いておかけ直ください。
※通話料がかかります。

LINE 相談

相談時間 月・水・金 9時～15時
(祝日・年末年始を除く)

利用方法 LINEの友だち追加後、
トーク画面からメッセージを
送ってください。

24時間受付
返信は相談時間内
友だち追加は
こちら



問い合わせ先
NPO法人 MCサポートセンターみくみえ TEL 0594・21・4935
子ども・福祉部 子育て支援課 TEL 059・224・2248 FAX 059・224・2270
✉ kodomok@pref.mie.lg.jp

みえのいいところ!

馬鹿曲がり橋



「馬鹿曲がり橋」は、大台町の神瀬地区内の熊野古道 伊勢路に架かる橋。昔積まれた石垣が橋脚の役割を果たしている貴重な造りの橋で、老朽化により2度崩落しましたが、今年2月に復元されました。熊野詣が盛んだった頃の木橋が再現されており、古道の雰囲気を楽しむことができます。

TEL 0598・82・3786 (大台町役場 産業課)

みえのいいところ!
動画はこちら



二次元コードから動画が見られます!

1 QRマークの付いた二次元コードを
スマホやタブレットで読み込みます。

2 読み込み後、
県の動画公開ページに移動します。

県の動画公開ページ内の「概要」コーナーに、
プレゼントクイズ応募への
リンクがあります。



編集・発行 / 三重県広聴広報課 県庁電話案内(各課ご案内) TEL 059・224・3070
「県政だより みえ」に関するご意見・感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 TEL 059・224・2788 FAX 059・224・2032 ✉ koho@pref.mie.lg.jp
●お知らせは、県のフェイスブックやツイッターでも配信しています。 ●6月号は、5月6日時点の情報に基づき作成しています。
●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

次号のお知らせ 7月号は7月3日(日)に新聞折込予定です。



広告

毎号約54万部*発行の「県政だより みえ」に 広告を掲載しませんか?

*発行部数は毎月変動します。記載の部数は、令和3年度の平均発行部数です。

県内発行主要7紙へ折込をするほか、県内各施設などでも配布しています。

◎ 広告の掲載にあたっては、三重県が掲載の可否を審査します。

株式会社キョウエイアドインターナショナル
東京都千代田区幸町2-2-3 日比谷国際ビル17F

お問合せ先
メール: contact@kyoeiad.co.jp
TEL: 03-5860-9468

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。
なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社キョウエイアドインターナショナル(TEL 03・5860・9468)までお問い合わせください。

お知らせ

三重の地物で、みんなで食育

6月は食育月間です。ぜひ、この機会に食べることの意味や、豊かな食生活を営むことについて考えてみませんか。

問 農林水産部 フードイノベーション課
TEL 059・224・2395 FAX 059・224・2521

みえの食育 Q検索

6月は土砂災害防止月間です ~みんなで防ごう土砂災害~

土砂災害から身を守るために、避難場所、避難経路を確認しましょう。

問 県土整備部 防災砂防課
TEL 059・224・2697 FAX 059・224・2684

三重県 土砂災害 Q検索

土砂災害防止に関する絵画・作文の募集

募集期間 9月15日(木)まで 対象 県内に在住している小・中学生の方
小・中学生の皆さんに、土砂災害やその防止について理解と関心を深めてもらうため、絵画・作文を募集します。

三重県 土砂災害防止に関する絵画・作文 Q検索

問 県土整備部 防災砂防課 TEL 059・224・2705 FAX 059・224・2684

第9回みえの森フォトコンテスト

募集期間 10月10日(月・祝)まで 対象 県内に在住または通学・通園(所)などを行っている18歳以下の方
※作品応募はメールでのみ受付
「三重の森林」をテーマに、「森林や木」「森林や木と人とのふれあい」などを表現した作品を募集します。

問 みえ森づくりサポートセンター 三重の森フォトコンテスト
TEL 059・261・1223 ✉ mienomorphoto@gmail.com



「水産流通適正化法(通称)」の事前届出が始まります

対象 アワビ、ナマコの採捕または取扱事業者
令和4年12月に施行される「特定水産動植物等に関する国内流通の適正化等に関する法律」により、事業者などの届出が義務化されます。農林水産省共通申請サービス(eMAFF)などにより、6月1日から事前の届出が可能です。

問 農林水産部 水産資源管理課
TEL 059・224・2582 FAX 059・224・2608

水産流通適正化法 Q検索

イベント

特集展示 三重のpush-out・push-in

開催期間 7月3日(日)まで ※月曜休館 時間 9時～17時

場所 県総合博物館3階 三重の実物図鑑 料金 無料
県総合博物館に石室と石棺が移築されている鳥居古墳から出土した、push-outなどを紹介する展覧会を開催します。

問 県総合博物館(MieMu)
TEL 059・228・2283 FAX 059・229・8310

みえむ push-out Q検索



鳥居古墳出土push-out

オンライン1日看護体験

申込期間 6月14日(火)まで 開催日時 8月3日(水) 14時～16時
料金 無料(通話料は別途必要) 受付 要事前申込

多くの高校生に、看護の道に関心をもっていただけるよう、看護職の魅力などを発信し、さまざまな疑問に答えます。

三重県看護協会 Q検索

問 三重県看護協会(三重県ナースセンター) TEL 059・222・0466

相談窓口

みえDXセンター

TEL 059・224・3086 ✉ dxcenter@pref.mie.lg.jp
受付時間 平日8時30分～17時15分 ※メールまたは県ホームページ内でも受付

県内外のデジタルトランスフォーメーション(DX)をけん引する専門家などと連携して、県民や事業者の皆さんが抱える課題解決に向けて支援するワンストップ相談窓口を設置しています。DXに関する悩みごとなどお気軽にご相談ください。

みえDXセンター Q検索



イベントなどは急きょ中止や延期となる場合があります。

詳細は、各問い合わせ先へお願いします。

三重県 お知らせ イベント 相談窓口 Q検索

広告

毎号約54万部*発行の「県政だより みえ」に 広告を掲載しませんか?

*発行部数は毎月変動します。記載の部数は、令和3年度の平均発行部数です。

県内発行主要7紙へ折込をするほか、県内各施設などでも配布しています。

◎ 広告の掲載にあたっては、三重県が掲載の可否を審査します。

株式会社キョウエイアドインターナショナル
東京都千代田区幸町2-2-3 日比谷国際ビル17F

お問合せ先
メール: contact@kyoeiad.co.jp
TEL: 03-5860-9468

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。
なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社キョウエイアドインターナショナル(TEL 03・5860・9468)までお問い合わせください。

大阪弁護士会所属/弁護士法人マイタウン法律事務所 大阪マイタウン法律事務所
【マイタウン法律事務所大阪事務所】大阪市北区角田町8-4 7階急グランドビル20階

2つとも
当てはまる皆さまへ
☑ B型肝炎ウイルスに感染している
☑ 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ

ご存じですか? B型肝炎給付金

上記2つとも当てはまる方は、症状に応じた額の給付金を国から受け取れる可能性があります。また、給付金を受け取った方は、将来もし症状が進行してしまっても追加分を受け取ることができます(亡くなった場合は相続人が受け取ることができます)。ただし、給付金を受け取るには国に請求する必要があり、請求には期限があります。お早めにご相談ください。

※給付金を受け取るには国に対して訴訟提起する必要があります。
※弁護士費用は給付金額の14%(税抜)です。最低額は15万円です。
(国から弁護士費用の補助として給付金額の4%が支給されます)

無料電話相談 0120-918-862

(受付: 平日9時～17時30分)

給付金の例
死亡・肝がん・肝硬変(重度) 最大 3600万円
肝硬変(軽度) 最大 2500万円
慢性B型肝炎 最大 1250万円

※その他症状に応じて支給されます